

ごあいさつ

平素より、私ども南都銀行グループをお引き立ていただき、誠にありがとうございます。

このたび、当行グループへのご理解を一層深めていただくことを目的として、2026年3月期の事業の概況等をお伝えする「ミニディスクロージャー誌／第138期 事業のご報告」を作成しましたので、お届けいたします。

現在、国内外の経済環境は、中東情勢の緊迫化などを背景に、エネルギー価格の高騰や資源供給の不安定化が続くなど、依然として先行き不透明な状況にあります。地域経済におきましても、法人のお客さまは生産性向上、人材確保や次世代への円滑な事業承継、個人のお客さまは将来を見据えたライフプラン設計など、多様かつ高度な課題に直面されているものと認識しています。

当行グループでは、こうしたお客さまのご不安やお悩みに寄り添い、対話を重ねながら解決に向けて取り組む活動をあらためて徹底してまいります。

また、2026年4月には新たに投資事業部を設置し、従来の融資を通じた支援にとどまらず、投資を通じたお客さまの成長支援や地域の新たな事業創出、事業承継や不動産領域への取組を一層強化してまいります。

2026年3月期の決算につきましては、当初計画を上回る水準で着地し、2028年3月期の目標も1年前倒しで達成する見通しであることから、さらなる企業価値向上に向け、中期経営計画の計数目標を上方修正いたしました。今後も、各種施策を着実に実行することで、地域の皆さまの発展に貢献し、他にはない価値を提供することで選ばれ続ける銀行グループとなれるよう努めてまいります。

当行グループは、いかなる環境下においても、地域経済の発展に貢献するとともに、健全性と収益性の両立を追求し、お客さま、株主さまをはじめとするステークホルダーの皆さまからの信頼にお応えしてまいります。

次の100周年に向け、地域の未来を支える銀行として着実に歩みを進めてまいりますので、今後とも変わらぬご支援を賜りますよう、お願い申し上げます。

2026年6月

取締役頭取

石田 諭



経営理念

- ①健全かつ効率的な経営に努めます。
- ②優れた総合金融サービスを提供します。
- ③地域の発展に尽くします。
- ④信頼され親しまれる、魅力的な銀行を目指します。

経営ビジョン

活力創造銀行

地域、そしてお客さまの成長と発展に貢献していくことは、地域金融機関の使命であり、役職員一同持てる力を最大限に発揮して、当行グループならではの新しい価値を生み出すことで、地域やお客さまに選んでいただける銀行グループを目指しています。

南都銀行プロフィール (2026年3月31日現在)

創 立：1934年6月1日	拠 点 数：国内 101
本店所在地：奈良市大宮町四丁目 297番地の2	(奈良県下62〔インターネット支店含〕 その他39)
資 本 金：379億2,415万円	職 員 数：2,297人
総 資 産 額：6兆6,585億円	自己資本比率：12.82%(連結)
預 金 残 高：5兆9,235億円	12.38%(単体)
貸 出 金 残 高：4兆6,322億円	

ホームページURL：<https://www.nantobank.co.jp/>

Contents

ごあいさつ	1~2	地域活性化事例	11~12
2026年3月期 財務ハイライト	3~4	トピックス	13~14
3分でわかる南都銀行	5~6	SDGsへの取組	15~16
頭取Q&A	7~8	株式情報	17
株主さまへの還元	9	役員/グループ会社	18
活力創造人財について	10		